

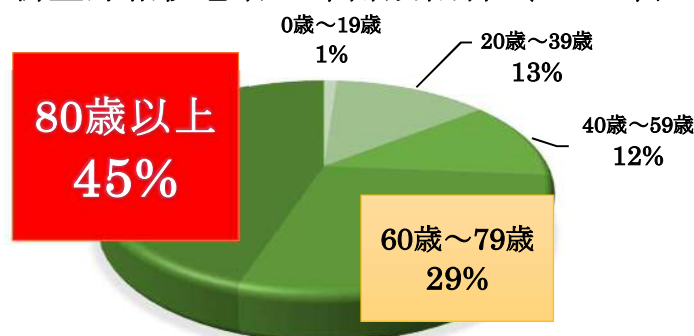


シールぼうや

高齢者の結核が増えています！

結核は、治療できる病気になり、年々減り続けています。しかしながら近年結核がかつて国民病であった時代に感染した方が、高齢化による免疫力の低下によって発病するケースが多くなっています。結核は高齢者がもっとも警戒すべき病気の一つです。

国内における
新登録結核患者の年齢別割合（2022年）



* 東大阪市（令和5年）：80歳以上44%、60歳～79歳32%

結核かも!!

結核を新たに発症する人の**約7割**が60歳以上の高齢者です。特に80歳以上の方は4割を占めています。

高齢者の場合は、特徴的な症状が出ないことがあります
自己判断せずに早めに受診を！

高齢者の結核を早期発見するためには？

日常的な健康観察

・高齢者の結核では、せきやたんが出ない場合も多く継続した食欲低下、体重減少など、日常的な健康観察がとても大切です。

定期健康診断での健康チェック

・結核の早期発見のためにも、定期健康診断を活用しましょう。

高齢者に関わるあなたと
あなたの大切なひとの
“健康を守る”ために

* 東大阪市では、「**肺がん結核検診**」を利用して胸部X線検査を受けることができます。

●「肺がん結核検診」の受け方●

- ・東大阪市内の委託医療機関または、保健センターに予約し、受ける事ができます。
- ・対象者：40歳以上の東大阪市民（「東大阪市民がん検診受診証」を提示してください）
- ・自己負担金：500円（保健センターは無料）*年1回

※ 令和6年度より、65歳以上の方は無料で受けていただけるようになりました。

※ 次の方は自己負担金が無料になります。

生活保護受給、市民税非課税世帯に属する方で事前に保健センターで無料受診券の交付を受けられた方。

☆詳しくは、東大阪市保健所 健康づくり課 072-960-3802 へお問い合わせください。